



市民の生活に直結する
仕事であり、やりがいがあります。

化学技術職 平成30年度～ 環境政策課環境監視センター
令和4年度～ 環境政策課

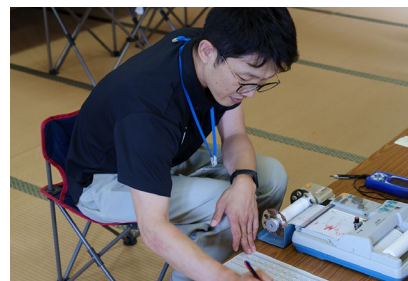
有安 亮 (ありやす りょう)

現在の所属の業務内容と担当業務について教えてください。

環境政策課は、市の持続可能な発展を目指し、環境保全に向けた施策を企画・推進する業務を担っています。私は現在、環境政策課の大気騒音係に所属しており、工場や事業場などから排出される排ガス、粉じん、騒音、振動、悪臭についての規制を担当しています。具体的には、届出や申請の受付、立入検査、事業者との協議などを通じて法律に適合しているかどうかをチェックしています。

人事異動を経験してみてどう感じましたか？

私は、同じ課内での異動を経験しました。そのため、他の方に比べるとギャップは少なかったかもしれませんが、部署が変わると仕事内容は全く異なりました。特に、出先の分析調査部署から直接事業者や市民とやり取りをする部署への異動だったため、調整や説明のスキルが求められました。異動直後は、法律の知識も全く無い状態でしたが、先輩や上司に教えてもらい、様々な知識やスキルを学ぶことができたことで、仕事の幅も広がりました。



入庁後の研修や業務と直結した研修はどのようなものがありましたか？

入庁後には、接遇の研修や資料作成の研修を受けました。私たちの職場では事業者や市民とのやり取りが多いため、これらの研修は非常に役立っています。特に、難しい法律用語を簡単な言葉で説明するスキルや、分かりやすい資料を作成する技術は、日々の業務に直結しています。

前所属の担当業務について教えてください。

以前は、環境監視センターに所属しており、河川や海の水質、大気中の汚染物質等の分析調査を行う仕事をしていました。直接市民や企業とやり取りをすることは少ないですが、分析精度の向上に取り組んだり、分析のコストダウンに取り組んだり、現在の部署とは違った難しさがありました。取り組んだ成果が数値として表れやすく、やりがいのある仕事でした。

転職の理由を教えてください。

転職者

私は、全国転勤のある会社で働いていましたが、地元で働きたいという思いが強くなり、自分のライフスタイルに合ったワークライフバランスを実現できる職場を見つけたいと考えて転職を決意しました。私は、釣りやウィンタースポーツを趣味としており、市役所であればこういった趣味を楽しみつつ、仕事に打ち込める環境があると思いました。また、私の受験年度から倉敷市役所では、筆記試験ではなく面接を重視した採用区分が設けられており、仕事をしながら受験することができたことも大きな理由の一つです。

就職活動中の皆さんにメッセージをお願いします。

倉敷市役所には多くの部署があり、多岐にわたる経験を積むことができます。これまで学んだ知識や経験を活かせる部署はきっと見つかるはずです。どんな部署の仕事でも、まちをつくり市民の生活に直結する仕事であり、やりがいを感じられる職場です。皆さんも是非、自分の可能性を信じて挑戦してみてください。倉敷市で一緒に働けることを楽しみにしています。